

伊藤恵 Plays シューマン

愛の調べ

シネマ & リサイタル

♥第1部♥

キャサリン・ヘップバーン主演
映画「愛の調べ」上映

映画史上最高の女優による
音楽映画の金字塔!

クララ・シューマンと夫シューマン、
そしてブラームス、リスト。
音楽家たちが織りなす愛の調べ。

♥第2部♥

伊藤恵 ピアノ・リサイタル

ロベルト・シューマン: アラベスケ 作品18

クララ・シューマン: 4つの束の間の小品 作品15

ロベルト・シューマン: 色とりどりの小品 作品99より
3曲の小品 / 5曲の音楽帳

ヨハネス・ブラームス: シューマンの主題による変奏曲 作品9
シューマン=リスト: 献呈

11/10 **土**

渋谷区文化総合センター大和田

渋谷 **さくらホール**

開演 13:30 (開場 13:00) 全席指定 3,800円

主催: 楽画会 (かくがかい)

《お問合せ先》 楽画会 TEL.03-3498-2508

イベント公式HP www.gakugakai.com

シューマン演奏の第一人者、伊藤恵を迎えて、 ロマン派の音楽家たちが織りなす“愛の調べ”をテーマに、 映画上映とリサイタルの二部構成で贈るプレミアムな午後!

第1部 映画「愛の調べ」上映

作曲家シューマンの妻で、19世紀を代表する女流ピアニストとして活躍したクララ・シューマンを主人公に、夫シューマンとその弟子ブラームス、友人リスト、ロマン派を代表する作曲家たちとの波瀾に満ちた半生を、彼等の名曲の数々と共に描いた音楽映画の傑作。
主演は、4度のアカデミー賞受賞に輝くキャサリン・ヘップバーン。「カサブランカ」「情熱の航路」のポール・ヘンリードがシューマン、「キューリー夫人」のロバート・ウォーカーがブラームスを演じる。
アルトゥール・ルービンシュタインがピアノ演奏を吹き替えている。

【ストーリー】

天才ピアニストとしてその名を知られたクララは、父の反対を押し切ってロベルト・シューマンと結婚する。
子宝に恵まれたシューマン家だったが、彼の音楽はなかなか世に認められず、クララは生活費を得るために演奏会を開き大成功するが、シューマンの苦悩はさらに深まる。
シューマンの弟子として同居していたブラームスは、一家の友人であったリストの助力を頼み、シューマンが心血を注いだ大作《ファウスト》の作曲者指揮による初演が実現する。しかし、満員の聴衆の中、シューマンには、最後まで指揮を続ける力が残ってはいなかった。クララは懸命に病の夫を支えるのだが・・・



劇中で使われる楽曲

《シューマン》

- 献呈
- 謝肉祭
- トロイメライ
- 森の情景
- アラベスケ 八長調
- ピアノ5重奏曲 変ホ長調
- ピアノ協奏曲 イ短調

《ブラームス》

- 2つのラプソディ短調
- ハンガリアン舞曲
- 子守唄
- 交響曲 第1番

《リスト》

- ピアノ協奏曲 第1番
- 献呈 (リスト編)



Cast & Staff

出演: キャサリン・ヘップバーン (クララ・シューマン)
ポール・ヘンリード (シューマン)
ロバート・ウォーカー (ブラームス)
ヘンリー・ダニエル (リスト) ほか

監督: クラレンス・ブラウン
原作: バーナード・シュバート、マリオ・シルヴァ
脚本: アイヴァン・トース、イルマ・フォン・クーベ
アレン・ヴィンセント、ロバート・アードリー
撮影: ハリー・ストラドリング
編集: ロバート・カーン

音楽演奏: アルトゥール・ルービンシュタイン (ピアノ)
ウィリアム・スタインバーグ指揮 MGMシンフォニー・オーケストラ

1947年 / アメリカ映画 / 英語 (日本語字幕スーパー) / モノクロ / モノラル / スタンダード・サイズ
配給: T&K テレフィルム

チケット情報 **好評発売中** **TICKET**

11月10日(土) 開演 13:30 / 全席指定 3,800円 ※未就学児の入場不可
渋谷区文化総合センター大和田 さくらホール

- 楽會会チケットデスク / TEL.03-3498-2508 (平日 9:30~17:30)
- 電子チケットぴあ **コード** 177-882 ※発券手数料がかかります。
全国のセブン-イレブン、サークルK・サンクス、チケットぴあ各店舗
TEL.0570-02-9999 (音声自動応答予約) WEB <http://t.pia.jp/> (PC、携帯共通)
- ローソンチケット **コード** 37516 ※発券手数料がかかります。
全国のローソン店内 Loppi で直接購入いただけます。
TEL.0570-000-777 (オペレーター対応) WEB <http://l-tike.com/> (PC、携帯共通)

第2部 伊藤恵ピアノ・リサイタル

【演奏曲】

- ロベルト・シューマン: アラベスケ 作品18
 - クララ・シューマン: 4つの東の間の小品 作品15
 - ロベルト・シューマン: 色とりどりの小品 作品99より
3曲の小品 / 5曲の音楽帳
 - ヨハネス・ブラームス: シューマンの主題による変奏曲 作品9
 - シューマン=リスト: 献呈
- ※曲目は当日変更になる場合がございます。

Kei Itoh

~ Piano ~



【プロフィール】

幼少より有賀和子氏に師事。桐朋学園高校を卒業後、ザルツブル・モーツァルテウム音楽大学、ハノーファー音楽大学において名教師ハンス・ライグラフ氏に師事。エビナール国際コンクール、J.S.バッハ国際音楽コンクール、ロン＝ティボー国際音楽コンクールと数々のコンクールに入賞。
1983年第32回ミュンヘン国際音楽コンクールピアノ部門で日本人として初の優勝。サヴァリッシュ指揮バイエルン国立管と共演し、ミュンヘンでデビュー。その後もミュンヘン・シンフォニカ、フランクフルト放送響、ベルリン響、チェコ・フィルの定期公演などに出演。日本では「若い芽のコンサート」でNHK響と協演をはじめ、各オーケストラとの共演、リサイタル、室内楽、放送と活躍を続けている。録音はシューマン・ピアノ曲全曲録音「シューマニアーナ(1~13)」、「ブラームス: ピアノ協奏曲」、「ショパン: エチュード」、最新版として「シューベルトピアノ作品集3」がフォンテックからリリースされている。
2007年秋には、シューマン・ピアノ曲全曲録音完成記念コンサートが行われ好評を博した。また、サイトウ・キネン・フェスティバル松本はじめ武生音楽祭、軽井沢音楽祭、リブナーレ音楽祭、東京・春・音楽祭、ラ・フォルジュルネ音楽祭などに参加。
2008年からの新たな8年シリーズではシューベルトを中心としたリサイタルを開催。
1993年日本ショパン協会賞、1994年横浜市文化賞奨励賞受賞。現在、東京藝術大学教授、桐朋学園大学特任教授。

オフィシャルサイト <http://kei-itoh.com/>

アクセス

渋谷区文化総合センター大和田
さくらホール (4F)

- 渋谷駅西口歩道橋を渡って徒歩5分
※駐車場はございません。

《住所》東京渋谷区桜丘町 23-21

